

食品新聞

発行所 食品新聞社
http://www.shokuhin.net/
大阪府北区西天満5-10-17
電話 06(6361)4972
東京 都営浅草線大塚1-2-1
電話 03(3552)3756-4031
名古屋 市営丸の内線10-11
電話 052(221)5391
支店 広島・福岡
©食品新聞社 2020
THE JAPAN FOOD NEWS
創刊 1953年3月31日

業界人が考える 2050年問題



2050年問題
適地が現在の50%にまで減少する。2050年問題の懸念は、それは何もしない状態で2050年を迎える場合であり、国際的な研究機関ワールド・コーヒー・リサーチ(WCRR)などが対抗性のある品種を開発し、その検証を世界中で行っている。農業のシステムや技術も適用してある程度は対応できると考えられている。候変動に生産者は非対応のUCC上高珈琲、常によく対応してきた中平高珈琲調査室、WCRRも温暖化に対応する品種を開発している。地球温暖化がこれ以上進むことを意味する。今よりもっと早くに気温が上がると、生産国では長雨がおき、生産量が激減に落ちる。生産者が急激に落ちる。生産者が急激に落ちる。生産者が急激に落ちる。

コーヒーは本当に不足するのか？

ある程度と
は、地球温暖化がこれ以上進むことを意味する。今よりもっと早くに気温が上がると、生産国では長雨がおき、生産量が激減に落ちる。生産者が急激に落ちる。生産者が急激に落ちる。

改正見据えブランド強化 13年ぶりの2年連続成長



今年から26年までに段階的に行われるビール類酒類一本化の流れの中を捉え、10年後に生き残るブランドを今から投資育成することを基本とした戦略を展開。CSV(企業が社会と共有できる価値を創造すること)の深化を主軸として、主ブランドへの集中投資で強固なブランド体系を構築するとともに、ビール市場そのものの

品名	2019年実績		2020年目標	
	前年比	前年比	前年比	前年比
ビール類計	100.3	100.9	100.9	100.9
ビール	95.1	101.6	101.6	101.6
香搾りブランド	98.3	103.4	103.4	103.4
香搾り(缶)	103	109.5	109.5	109.5
発泡酒	93.2	99	99	99
新ジャンル	109.2	101	101	101
のどごし(単体)	93.3	91.1	91.1	91.1
本麒麟	100.6	125.8	125.8	125.8
RTD	106.3	109.9	109.9	109.9
ノンアルコール	103.2	121.9	121.9	121.9

永谷園の お茶づけ海苔

新春飲料
はれ
人口減も1人当たりの
人口減も1人当たりの
人口減も1人当たりの

自動でつめん箱詰め 「損保乃糸」の完全自動化ライン

兵庫県手帳工場。これに
兵庫県手帳工場。これに
兵庫県手帳工場。これに



視察の様子(左が井上理事長、中央が西村社長)

新社長に吉田昭夫氏

岡田元也社長は取締役兼代表執行役会長へ
イオンのトップ交代人兼代表執行役社長の岡田元也氏は取締役兼代表執行役会長に就任した。3月1日、代表執行役社長に就任する。3月1日、代表執行役社長に就任する。

逆光線

健康の保いき▼ナトリウム(食塩)の削減
健康の保いき▼ナトリウム(食塩)の削減
健康の保いき▼ナトリウム(食塩)の削減

UCC Good Coffee Smile
2020
新年の始まりは
香り豊かな
コーヒーとともに